

西日本インカレ（合同研究会）2017 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報に記載しないでください。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
フリガナ）オオサカケイザイダイガク	フリガナ）ケイザイガクブ	フリガナ）ミヤカワ トシジ ゼミナール
大阪経済大学	経済学部	宮川 敏治 ゼミナール

※大会申込書時に記入したチーム名から変更することはできません。

※パワーポイント内に動画を使用している場合は「有・無」を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	パワーポイント内の 動画使用（有・無）
フリガナ）ハイサイ	フリガナ）ナガタ コトネ	7	無
はいさい	永田 琴音		

※プレゼンツールを使用する場合は記入してください。記入がないプレゼンツールは大会当日使用できません。

使用するプレゼンツール（具体的に使用するツールを明記してください）

- ・指示棒
- ・今回の研究で使用、配布したアンケート
- ・レジュメ

研究テーマ（発表タイトル）

みなさん部活動していましたか？ ～部活動の影響～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

2000年にノーベル賞を受賞した経済学者ジェームズ・ヘックマンの研究内容に着目した。その内容とは低年齢からの教育人生の最初の数年はとても重要な役割を果たすと言うもので、幼児期の適切な教育は、潜在能力の基盤を広げるとヘックマンは提唱している。つまり、「3～4歳までのしつけや環境が人生を決める」と主張している。しかし、我々はこの主張に疑問を抱いた。そこで本研究では幼児期の最初の数年のみならず、就学前の習い事および中学・高校時代の部活動経験の有無によっても今後の人生、学力、ライフスキルに変化が生じるのかについて明らかにする。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

現在我々が住んでいるこの日本では受験や面接、就職などあらゆる場面で履歴書「学歴」が求められる。日本は所謂「学歴社会」であり、高学歴の人が就職や様々なコミュニティの中で優遇される風潮が根強く残っている。高学歴が求められる社会、一方で核家族・少子化が進んでおり子供1人にかけることのできる金額が増えていることから、子供の習い事の低年齢化が進んでいると言われている。昔に比べると幼児教育への認識度の高さが見直されているのと同時に日本教育の制度が変化しているのではないだろうか。

3. 研究テーマの課題

以上のことから、就学前の習い事のみならず、中学高校時代の部活動経験にまで調査範囲を広げ、特に学力、ライフスキルについて検証する。その結果を分析し、部活動ごとの特徴や傾向を掴む。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

前回、学力を測るためのアンケートを本学内のみで実施したが著しい差を見ることができなかった。また、ライフスキルに関しても正確な方法を使って測ることが出来なかった。なので、調査人数を大幅に増やすとともに、本大学のみならず他大学にも協力を得て調査を実施。学力テストの難易度もより高く設定した。学力については、英語と数学を、ライフスキルを測る指数として主要 5 因子性格検査（Big5）を基にしてアンケートを実施する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

神戸大学・関西大学・甲南大学・大阪経済大学（学生 163 名）においてアンケート調査を実施。

アンケート内容はまず、10 分間の時間制限を設け、英語と数学の問題を解答してもらった。その後、就学前の習い事や中学高校時代の部活動経験について質問し、最後に Google フォームを用いて作成した主要 5 因子性格検査（Big5）を行った。

6. 結果や今後の取り組み

今回の研究で幼少期の習い事のみならず、中学・高校時代の部活経験の有無によっても今後の学力、ライフスキルに変化が生じることが明らかになった。

また学力テストは部活動に所属していた学生の方が優れているという結果で、ライフスキルを測る主要 5 因子性格検査（big5）の点数は運動部が最も高く、次に文化部、帰宅部という結果になった。

今回結果から部活動に入ることが学力、ライフスキルに良い影響を及ぼすことが証明されたので今後はより具体的に部活動ごとの能力が身につくようになるのかを調査していきたい。

7. 参考文献

『主要 5 因子性格検査ハンドブック』 著:村上宣寛・村上千恵子 学芸図書

『幼児の教育経済学』 著:ジェームズ・J・ヘックマン 東洋経済報社

『時間とお金をムダにしないで成功する方法 (Shortcuts to Success)』 著 Jonathan Robinson

『【全国学力テスト】部活時間と正答率に相関、部活「まったくしない」最低』 <http://s.resemom.jp/article/201708/29/40081.amp.html>

『数的処理 B1 (判断推理)』 資格の大原 公務員講座

『英検 2 級過去 6 回全問題集』 旺文社

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。また、翌年 3 月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、作成上の注意を含め、4 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、4 ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限りません。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合は、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※パワーポイント内で動画を使用する場合は、必ず「有」とご記入ください。動画を使用する際の注意事項は参加要項に記載しております。

※プレゼンツールを使用する場合は、必ず使用するツール名をご記入ください。企画シートにご記入が無い場合は、発表当日の使用はできません。あらかじめご了承ください。